

足育って何？

児童・生徒 10,000 人の足計測の実態

JES日本教育シューズ協議会と(公財)日本学校保健会「児童・生徒の足に関する実態調査」(平成18～20年)

[何らかの足のトラブルを経験したことがある子どもたち]

小学生(低) **31%** 小学生(高) **40%** 中学生 **57%** 高校生 **74%**

子どもたち・プレーヤーたちの健康を足元から考える必要性

足元からの健康教育 = 「足育」



園児・児童・生徒の足囲の分布

JIS子供規格	<A	A	B	C	D	E	EE	EEE	EEEE	F	G	G<	計
幼稚園児	0	0	7	80	319	424	281	76	11	2	0	0	1,200
小学生低学年	0	0	13	72	288	346	313	139	17	11	1	0	1,200
小学生高学年	0	4	22	88	237	300	295	150	75	27	2	0	1,200
幼小合計	0	4	42	240	844	1,070	889	365	103	40	3	0	3,600
割合	0.0%	0.1%	1.2%	6.7%	23.4%	29.7%	24.7%	10.1%	2.9%	1.1%	0.1%	0.0%	100.0%

JIS男子規格	<A	A	B	C	D	E	EE	EEE	EEEE	F	G	G<	計
中学生	20	88	190	312	269	188	88	29	9	6	1	0	1,200
高校生	13	57	146	243	310	222	132	61	13	3	0	0	1,200
中高合計	33	145	336	555	579	410	220	90	22	9	1	0	2,400
割合	1.4%	6.0%	14.0%	23.1%	24.1%	17.1%	9.2%	3.8%	0.9%	0.4%	0.0%	0.0%	100.0%

主に市販されているJIS子供規格-EEでは、幼稚園児・小学生の約25%、E~EEEでは約65%の適合、
JIS男子規格-EEでは、中学生・高校生の約9%、E~EEEでは約30%の適合でした。

特に!!! 成長期の小学生バスケットボールプレーヤーの保護者様へ

すぐ足が大きくなるからと、大きめでぶかぶかサイズのバスケットボールシューズで何年も持たせようとしたくなる気持ちはわかりますが、靴のサイズが合っていないと疲れやすくなったり、動きにくくなり、上達も遅くなります。また、バランス良く支えるべき足の筋肉が十分につかず、アーチバランスが崩れてしまいます。足裏には3つのアーチがあります。その3つのアーチのバランスが崩れると、足が内側に傾いてしまったり、外側に傾いてしまったりして体重のかかり方が偏ってしまいます。その結果、姿勢が悪くなったり、運動力が低下したり…と、せっかく練習を頑張っているのに身体を痛めつけるだけで良いことは一つもありません。

靴を選ぶポイントを学ぼう!!
見れば分かる足育動画など




<http://www.gakutairen.jp/kenkyu/ashiiku/>

最頻値を赤文字で表し、主に市販されているワイズの背景を黄色と橙色で表しました。

主に市販されているJIS子供-E Eでは、幼稚園児・小学生の約25%、E~E E Eでは約65%の適合、
JIS男子-E Eでは、中学生・高校生の約9%、E~E E Eでは、約30%の適合でした。

児童・生徒10,000人の足計測を行った結果、測定した足サイズと実際に使っているシューズのサイズを比べてみると、約70%の子どもは大きい靴、約10%が小さい靴を履いており、足とシューズのサイズがピッタリの子どもは約20%でした。

子どもの足と靴の調査



20%・・・足の長さにあった靴

70%・・・足の長さより**大きめ**の靴

10%・・・足の長さより**小さめ**の靴

10,000人の足計測結果からわかったこと

			上履きは足に合っていますか？			合計
			少しきつい	ぴったり	やや大きい	
上履きの靴サイズと足長との差	マイナス	人数	277	646	56	979
	靴の方が小さい	%	2.9%	6.7%	0.6%	10.2%
	0	人数	356	1,302	218	1,876
		%	3.7%	13.5%	2.3%	19.5%
	0.5~1.0cm	人数	595	3,422	922	4,939
		%	6.2%	35.6%	9.6%	51.4%
	1.5cm以上	人数	121	1,113	589	1,823
		%	1.3%	11.6%	6.1%	19.0%
合計		人数	1,349	6,483	1,785	9,617
		%	14.0%	67.4%	18.6%	100.0%

